

### 雇用管理研修会・雇用管理改善相談会の開催

令和5年7月28日(金) 県森連2階会議室において、県下林業事業体を対象に、香川労働局職業安定部職業対策課の嶋課長補佐を講師に迎え「香川県内の雇用情勢及び林業の労働市場の動向について」、また香川県環境森林部森林・林業政策課の鴨川主席指導員、河田主任主事を講師に迎え「香川県における林業の担い手対策について」、社会保険労務士法人合同経営の特定社会保険労務士 齋藤美穂氏を講師に迎え「雇用管理について」の研修を行いました。参加した皆さんは熱心に講義を受け、その後の相談会にも出席し、各事業体の就業規則等について相談をしていました。



### 林業就業支援講習

林業就業支援講習とは、厚生労働省委託事業として、全国森林組合連合会(全国林業労働力確保支援センター)が各都道府県で実施するもので、林業への就業を希望する方を対象に、基本知識、安全衛生や資格講習、実地体験、施設見学を行うとともに、就職・生活相談を実施することで、林業への円滑な就業を支援するための講習です。

当センターでは、令和5年8月21日(月)から9月5日(火)(土日を除く12日間)の日程で開催し、県内外6名の方が参加され、全員が全カリキュラムを修了して、支援講習及び刈払機取扱作業安全衛生教育、伐木等(大径木)特別教育の各修了証が交付されました。

その後県内での就業を検討される方は、個別で希望する組合を訪問して、見学や作業体験を行っています。



### 林業就業支援事業ブロック研修会

令和5年9月13日(水) 東京エッサム神田ホール1号館において、厚生労働省職業安定局総務課人材確保支援総合企画室 鈴木課長補佐(オンライン)並びに関根産業第二係長を来賓に迎え開催された「林業就業支援事業ブロック研修会」東ブロックに参加し、午前中は支援講習部門で、令和5年度支援講習の実施状況等について、また、栃木県の担当者から実施事例報告があり、その後課題・工夫点について意見交換を行いました。午後からは「雇用管理改善ブロック研修会」東ブロックに参加して、事務局より第1四半期の実施状況について説明や実施に関する課題・工夫点について意見交換が行われました。その後、キリン社会保険労務士事務所の入来院特定社会保険労務士より「雇用管理改善のしおり」の解説と雇用管理のポイントについて研修がありました。

両会議では、全国森林組合連合会大屋担い手・雇用対策部長が今後の事業運営の協力依頼等挨拶を行いました。



## 香川県 最低賃金

令和5年  
10月1日  
時間額

918円

前年比  
40円  
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

最低賃金に関する特設サイト

最低賃金に関するお問い合わせは、香川労働局または、顧客の労働基準監督署へ

賃金引上げ特設ページ

賃金引上げに向けた支援策等を掲載しています。

中小企業経営者の皆さんへ

業務改善助成金 最大600万円を助成

厚生労働省

## 緑の雇用集合研修

「緑の雇用」事業は、将来の林業を担う現場技能者を育てる事業で、林業経営体に採用された人に対し、段階的な研修プログラムにより、未経験の方でも基礎知識・技能の習得から一人前の現場技能者として必要な力を身につけることができます。今年度は県内の4林業経営体FW1～FW3年目合計9名の研修生が修了することができました。



## 緑の雇用監督検査

「緑の雇用」事業の一環として本協会では、今年度4林業経営体に対して事業の適正な実施に向け、監督・検査実施による各項目のチェックポイントに基づき、指導員・研修生からのヒアリング、研修記録関係書類の照合・確認等を1経営体当たり2回実施し、適切な指導を行いました。



## 四国四県合同森林の仕事エリアガイダンス

令和5年10月7日（土）にサンメッセ香川において、昨年に続き2回目となる四県（香川県、徳島県、高知県、愛媛県）の労確センター共催による林業就業相談会を開催しました。

延べ相談者数33名の方が来場され、中には実際に現場で就業している方とブースで熱心に相談されたり、各県参加事業体からそれぞれの特徴などを情報収集されたりしていました。

農大の生徒含め、幅広い年代の方にお越しいただき、林業の仕事を知っていただく良い機会となりました。



## 森林の仕事ガイダンス

「森林の仕事ガイダンス」は新たな林業の担い手の確保・育成を目的に開催されるもので、森林・林業に関心を持つ方を対象に、令和5年11月18日（土）大阪、12月2日（土）東京において開催され、当センター職員が参加し、香川県での林業に関する情報提供並びに、林業作業の内容や就業までの流れについての相談を受けました。

大阪会場（OMMホール）では会場全体で153名の相談者が訪れ、香川県ブースには3名、東京会場（東京国際フォーラム）では会場全体で818名の相談者が訪れ、香川県ブースには4名が、香川県での林業の仕事や就労移住対策について多くの相談を受けました。

今年度からは、事前予約制による人数制限は設けず、関心を持つ方なら、どなたでも参加できる開催となりました。



## 農林漁業就業支援連絡協議会

令和5年11月14日（火）、高松サポート合同庁舎において「農林漁業就業支援連絡協議会」が開催され、当センターも参加しました。

香川労働局職業対策課の片岡課長より、現在の雇用情勢及び農林漁業関係労働市場の動向や、農林漁業各分野の事業主及び求職者支援策について情報提供があり、その後各関係機関より実施する各種イベント等の情報、意見交換が行われました。



## 四国ブロック林業労働力確保支援センター会議

令和5年11月15日（水）、高知県において「四国ブロック林業労働力確保支援センター会議」が開催され、高知県立牧野植物園を視察し、その後各県の林業労働力確保支援センターの取り組みや活動状況についての発表があり、全国支援センター協議会の大屋雅彦常任理事から情報提供をいただいた後、意見交換を行いました。各センターの取り組み状況や活動の状況には大きな違いがあることがわかり、大変有意義な会議となりました。

なお、当会議は毎年持ち回りで次回は愛媛県で開催されることが決定しました。

